

平成27年度 対策箇所一覧表（太字は各学校への対策効果アンケート結果）

平成28年3月末時点
（アンケートは平成29年1月に実施）

No.	学校名	路線名	危険箇所	通学路の状況危険箇所の内容	対策内容	事業主体	対策年度
1	安中小学校	市道幹141号線	萩原アルミの交差点	交通量が多い。車道狭い。見通しが悪い。	1 萩原アルミ前の構造物を撤去する。その後、ポールを設置する。	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	対策であった構造物を撤去することで、見通しが良くなった。ポールを設置することで、歩道橋側から北へ向かう車が左折する際の注意喚起になっている。横断歩道を渡る児童の待機する場所が確保されているようになった。					
2	安中小学校	市道安450号線	安中小体育館から西道路への出口	歩道・路側帯がない。狭い。車道が狭い。見通しが悪い。	1 路面標示（「とび出し注意」2箇所・「止まれ」1箇所）を施すとともに、カーブミラー支柱に縦標識1箇所を設置する。	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	武家長屋側、文化センター側の双方の車両に対して、「とび出し注意」の表示が目に入るようになり、登下校の児童の安全を図ることができた。飛出注意の道路標示は、そこを通学する子どもたちへの注意喚起の言葉となっている。カーブミラーに「自転車も止まれ」の縦表示があるが、さらなるドライバーへの注意喚起を促す対策をお願いしたい。					
3	安中小学校	市道安534号線	新島学園北道路の北へ渡る交差点	交通量が多い。車両速度が高い。歩道が狭い。	1 道路南側の街路樹の「コサ切り」を行う。	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	街路樹のこさ切りを行うことで、見通しが良くなっている。歩行者側からも運転手側からも見通しがよいのは、安全確保されることにつながる。今後も、定期的なこさ切りをお願いしたい。					
4	安中小学校	市道幹111号線 市道幹112号線	安中高校入口	歩道が狭い。	1 旧安中高校に向かう道路は植え込みが車道に出ているので、「コサ切り」を行う。 2 外側線の設置（片側）をする。交差点の歩車道境界部20m。	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	街路樹のコサ切りをしてもらい見通しが良くなっている。歩行者側からも運転手側からも見通しがよいのは、安全確保されることにつながる。今後も、定期的なコサ切りをお願いしたい。					
5	原市小学校	県道一本木平 小井土安中線	125-8地点 ス ナックナイトイン翔信 号機から西へ	交通量が多い。歩道・路側帯がない。狭い。	1 草刈りをし、路肩を広げる。	群馬県県土整備部安中土木事務所	27年度
	対策効果	舗道の拡張工事が行われている。それに伴い路肩の幅が進むことで、歩行者の安全な通路の確保が図られると考える。					
6	碓東小学校	主要地方道前橋安中富岡線	大谷入口信号から南へ約200mの所	車両速度が高い。	1 歩道が極端に狭くなっている部分から北側の車道の直線部分に、「学童注意」の路面標示を1箇所行う。	群馬県県土整備部安中土木事務所	27年度
	対策効果	歩道が極端に狭くなっている部分については、歩道西側部分の草刈りによって、その部分にも入って歩けるようになり、良かった。そこから北側のガードレールがない歩道部分は、富岡から高崎に向かう車が後ろから勢いよく来るため、恐怖感があるが、「学童注意」の道路標示により、ドライバーへの注意喚起を促すことができ、学童がいるという意識を持ってもらえるようになり、学校や保護者側としては、安心感が持てるようになった。					
7	後閑小学校	市道後497号線 市道後498号線	後閑郵便局北三叉路	見通しが悪い。	1 停止線及び「止まれ」の路面標示を、2箇所書き直す。 2 カーブミラーを取り替える。	安中警察署交通課 安中市市民部安全安心課	27年度
	対策効果	1の対策を行うことにより、車両がより意識して安全確認を行うようになり、児童の登下校の安全が図られた。2の対策を行うことにより、車両からも児童からも確認がしやすくなり、児童の登下校の安全が図られた。					
8	後閑小学校	市道幹206号線	中後閑神社付近	車両速度が高い。	1 「学童注意」1箇所、「減速」1箇所の路面標示を施す。 2 ドット線を、従来よりもやや膨らませて書き直す→12m	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	1の対策を行うことで、車両が注意して走行するようになり、児童の登下校の安全が図られた。2の対策を行うことで、車両が通行しやすくなると同時に路側帯との区別が明確になり、児童の登下校の安全が図られた。					

平成28年3月末時点
(アンケートは平成29年1月に実施)

No.	学校名	路線名	危険箇所	通学路の状況危険箇所の内容	対策内容	事業主体	対策年度
9	後閑小学校	市道幹206号線	中後閑1987付近	側溝にフタがなく、児童が落ちる危険性あり。	1 側溝に、「ガードパイプ」を設置する→30m 2 側溝に、蓋を設置する→50m	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	1・2の対策を行うことで、児童転落の危険性が減り、登下校の安全が図られた。					
10	後閑小学校	市道後390号線	中後閑 原1号橋付近	路側帯が狭い。	1 「外側線」を書き直す→70m	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	1の対策を行うことで、路側帯が明確になり、通行する車両と児童との間に距離が保たれ、児童の登下校の安全が図られた。					
11	後閑小学校	市道後390号線	中後閑2227付近	側溝にフタがなく、児童が落ちる危険性あり。	1 側溝の蓋を設置する→70m	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	1の対策を行うことで、児童落下の危険性がなくなり、児童の登下校の安全が図られた。					
12	松井田小学校	市道92037号線	北横町～仲町信号	交通量が多い。歩道・路側帯がない。狭い。車道狭い。車両速度が高い。	1 「パンピ」脇の横断歩道、停止線の引き直しをする。	安中警察署交通課	27年度
	対策効果	外側線や路面標示を新しく引き直したことで、児童の登下校の安全が図られた。					
13	松井田小学校	市道95012号線	仲町信号～南町	交通量が多い。歩道・路側帯がない。狭い。車道が狭い。見通しが悪い。車両速度が高い。	1 外側線を引き直す。また、「学童注意」の路面標示を施す。	安中市松井田支所耕地建設課	27年度
	対策効果	外側線や路面標示が新しく引き直されたことで、児童の登下校の安全が図られた。					
14	臼井小学校	市道9209号線	西尾地区のカーブ(中木橋～西尾公民館)	歩道・路側帯がない。狭い。見通しが悪い。	1 ①「学童注意」の路面標示を施す。②外側線を引き直す。 2 「飛び出し坊や」を設置する	安中市松井田支所耕地建設課 安中市教育委員会	27年度
	対策効果	1の対策として、登校班の児童が集合する場所近くに「学童注意」の路面標示がされたことにより、児童に対するドライバーの安全運転の意識の向上につながり、児童の安全が図られた。また、消えていた外側線を引き直すことにより、児童の歩く部分が明確になり、「車側にはみ出さないようにしよう」という児童の意識の向上につながり、安全が図られた。2の対策として、見通しの悪いカーブの場所に「飛び出し坊や」を設置することにより、児童に対するドライバーへの注意喚起につながり、児童の安全が図られた。					
15	九十九小学校	県道長久保郷原線	クラカミ床屋南 横断歩道	交通量が多い。車両速度が高い。標識が折れ曲がっている。	1 横断歩道標識を付け替える。	安中警察署交通課	27年度
	対策効果	横断歩道標識を付け替えたことで、車両の速度が減速されるなど、運転者の注意喚起がなされ、児童の登下校の安全が図られた。					
16	九十九小学校	県道長久保郷原線	学校西 横断歩道	交通量が多い。車両速度が高い。	1 車両による巻き込みを防止するため、既存の横にポストコーンを1本追加する。	群馬県県土整備部安中土木事務所	27年度
	対策効果	ポストコーンを追加したことにより、車両が右折、左折する時に歩行者との間隔に余裕ができ、歩行者の通行の安全が図られた。					
17	九十九小学校	県道長久保郷原線	姥堂橋東側歩道	交通量が多い。歩道・路側帯がない。狭い。車両速度が高い。	1 歩道縁石にポストコーンを設置する。	群馬県県土整備部安中土木事務所	27年度
	対策効果	ポストコーンを設置することで、歩道と車道の区別が明確になり、児童の登下校の安全が図られた。					
18	九十九小学校	県道長久保郷原線	山賀商店東 歩道・横断歩道	交通量が多い。見通しが悪い。車両速度が高い。	1 山賀商店の西側の直線部分に、「学童注意」の路面標示を施す。	群馬県県土整備部安中土木事務所	27年度
	対策効果	学童注意の路面標示の対策を行うことにより、車両の速度減速など運転者の注意喚起がなされ、児童の登下校の安全が図られた。					

平成28年3月末時点
(アンケートは平成29年1月に実施)

No.	学校名	路線名	危険箇所	通学路の状況危険箇所の内容	対策内容	事業主体	対策年度
19	細野小学校	市道92440号線	土塩・中河原橋の東から北に入った道路	交通量が多い。歩道・路側帯がない。狭い。車道が狭い。見通しが悪い。車両速度が高い。	1 ①隙間部分に鉄板をはめて溶接する、②コンクリートの破損を修理する、③コンクリートとグレーチングの段差を解消する(底上げる)、④グレーチングを追加する、等の対策を施す。	安中市松井田支所耕地建設課	27年度
	対策効果	道路を横切っている側溝蓋の隙間部分に、自転車の車輪が入ってしまうことが予想され危険であったが、隙間部分を無くしたことで、安全に通学できる状態になった。道路脇側溝部分のコンクリートの蓋と道路との段差や側溝が途切れている部分が少なくなったことにより、自転車や歩行者が安全に通学できる状態になった。道路を舗装したことで、滑りやすさや細かな段差が解消され、通学時、濡れた路面での安全性が向上した。					
20	第一中学校	県道安中榛名湖線	多胡電化・ジャパン前の道	交通量が多い。歩道・路側帯がない。狭い。車道狭い。	1 県道交差部に、停止線を引くとともに、市道側の外側線をドット線につなぐ。	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	停止線が引かれたことで一時停止を意識するようになり、しっかりと一時停止をする生徒が増えた。					
21	第一中学校	主要地方道前橋安中富岡線	岩井の中島石油スタンドからセーブオンまでの道	歩道・路側帯がない。狭い。車道狭い。見通しが悪い。	1 外側線を引き直すとともに、「学童注意」の路面標示を施す。	群馬県県土整備部安中土木事務所	27年度
	対策効果	「学童注意」の路面標示を施すことで、自動車やバイクなどのドライバーへの注意喚起を促し、意識しスピードを落としたり、歩行者や自転車により意識したりするようになり、生徒の登下校の安全が図られた。					
22	第一中学校	市道安484号線	安中4-4815-1付近	歩道・路側帯がない。狭い。見通しが悪い。車両速度が高い。	1 隧道出入り口付近に、「両方向の矢印」の路面標示を施す。	安中市建設部土木課	27年度
	対策効果	隧道の出入口付近に「両方向の矢印」を路面標示することで、左側通行を意識するようになり危険な場面が少なくなった。					
23	第一中学校	市道幹114号線	板鼻～西毛運動公園(鷹巣橋東信号～西毛)	歩道が途切れて、変則的になっている。	1 歩道中央に「茶色ベルト線」を塗装し、歩行者と自転車が併用であることを明確にする。→400m(プールまでは済み。)	安中市建設部土木課	27年度～
	対策効果	歩行者と自転車の併用がわかるよう「茶色ベルト線」を施すことで、自転車の車道走行が減り安全が図られた。					
24	第二中学校	市道幹147号線	国道18号交差点～堤下橋～やなせ大橋に繋がる坂道	坂道で脇道も多く、自転車での通行が危険。見通しが悪い。	1 坂道(歩道)の何カ所かに「段差注意」の路面標示をするとともに、堤下橋の南側に白い線を帯状に3本引く。 2 古墳資料館の北側の丁字路は、東側に住む住人の車と接触しそうになることが多い。その為、カーブミラーの角度調整をする。	安中市建設部土木課 安中市市民部危機管理課	27年度
	対策効果	1の対策の「段差注意」の路面標示を施すことにより、自転車のスピードを落として通行する生徒が増えた。2の対策であるカーブミラーの調整を行って以降、自動車との接触事故等の危険な場面に遭遇したという話は学校に届いていない。学校側としても引き続き注意喚起していきたい。					
25	松井田東中学校	県道八本松松井田線	松井田小学校から松井田病院入り口までの裏道	歩道・路側帯がない。車両速度が高い。	1 「スクールゾーン」の路面標示を、2箇所に施す。 ①松井田郵便局の裏・・・西向きに表示 ②松井田病院～須藤歯科医院の間・・・東向き	安中土木事務所	27年度
	対策効果	「スクールゾーン」の路面標示を2箇所に施す対策を行うことにより、ドライバーへの注意喚起を促し、生徒の登下校の安全が図られた。					

平成28年3月末時点
 (アンケートは平成29年1月に実施)

No.	学校名	路線名	危険箇所	通学路の状況危険箇所の内容	対策内容	事業主体	対策年度
26	松井田南中学校	市道9201号線	パーラーサンコー脇～ 県道磯部停車場妙義山 線まで	歩道・路側帯がない。狭い。見 通しが悪い。車両速度が高い。	1 踏切南側の十字路の停止線を引き直す→現状通り4面一 時停止。 2 県道に出るところの停止線も引き直す。	安中警察署交通課	27年度
対策効果		1の対策である「踏切南側の十字路の停止線」を4面引き直すことで、生徒の安全が図られている。2の対策である県道に出る所の停止線は、ややはがれてきているので引き直しをお願いしたい。					